

1. 継続事業の前提に関する注記

・特になし

2. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却方法

・建物、建物附属設備、構築物、車輛運搬具、器具及び備品、ソフトウェアなど定額法により行う。

なお、平成19年3月31日以前に取得した有形固定資産については、残存価額を取得価額の10%として 償却を行い、耐用年数到来後も使用する場合には、備忘価額（1円）まで償却している。

(2) 引当金の計上基準

・退職給付引当金・・・退職共済制度の規程により、（福）横浜市社会福祉協議会に支払った施設負担掛け金額を退職給与引当金として計上している。

3. 重要な会計方針の変更

・特になし

4. 法人で採用する退職給付制度

社会福祉法人横浜市社会福祉協議会の退職共済制度並びに独立行政法人福祉医療機構の退職金共済制度を採用している。

5. 法人が作成する計算書類と拠点区分、サービス区分

当法人の作成する計算書類は以下のとおりである。

法人全体

ア 資金収支計算書(第一号第一様式) イ 事業活動収支計算書(第二号第一様式) ウ 貸借対照表(第三号第一様式)

拠点区分

ア 拠点区分資金収支計算書(第一号第四様式) イ 拠点区分事業活動計算書(第二号第四様式)

ウ 拠点区分貸借対照表(第三号第四様式)

各拠点区分におけるサービス区分の内容

(1) 社会福祉事業区分

①法人本部拠点区分

②鳩の森愛の詩保育園拠点区分

ア 鳩の森愛の詩保育園

③鳩の森愛の詩あすなろ保育園拠点区分

ア 鳩の森愛の詩あすなろ保育園

④鳩の森愛の詩瀬谷保育園拠点区分

ア 鳩の森愛の詩瀬谷保育園

⑤鳩の森愛の詩宮沢保育園拠点区分

ア 鳩の森愛の詩宮沢保育園

⑥鳩の森愛の詩ともものうち拠点区分

ア 鳩の森愛の詩ともものうち

⑦いずみ野小学校キッズクラブ拠点区分

ア いずみ野小学校キッズクラブ

⑧新橋小学校キッズクラブ拠点区分

ア 新橋小学校キッズクラブ

6. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位:円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	104,066,328	0	0	104,066,328
建物	688,635,278	0	0	688,635,278
減価償却累計額	△ 149,377,934	△ 17,204,140		△ 166,582,074
建物附属設備	304,560	45,245,817	0	45,550,377
減価償却累計額	△ 53,298	△ 28,224,838	0	△ 28,278,136
合計	643,574,934	△ 183,161	0	643,391,773

建物附属設備は、その他の固定資産から基本財産へ移動しました。

7. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

・特になし

8. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下のとおりです。

・建物（基本財産）鳩の森愛の詩瀬谷保育園園舎

(神奈川県横浜市瀬谷区二ツ橋町83番地3 923.13㎡) 323,862,292 円

・建物（基本財産）鳩の森愛の詩あすなろ保育園ちいさなおうち園舎

(神奈川県横浜市泉区新橋町812番地36.28.38 221.76㎡) 105,020,839 円

・土地（基本財産）鳩の森愛の詩保育園敷地

(神奈川県横浜市泉区弥生台1番8 324.38㎡) 75,486,794 円

・建物（基本財産）鳩の森愛の詩保育園園舎

(神奈川県横浜市泉区弥生台1番8.9 358.88㎡) 31,440,577 円

計 535,810,502 円

担保にしている債務の種類および金額は以下のとおりです。

・設備資金借入金 福祉医療機構（鳩の森愛の詩瀬谷保育園改築資金） 62,550,000 円

1年以内以内返済予定設備資金借入金 〃 5,400,000 円

・設備資金借入金 福祉医療機構（鳩の森愛の詩あすなろ保育園ちいさなおうち園舎建築資金） 18,909,000 円

1年以内以内返済予定設備資金借入金 〃 2,292,000 円

計 89,151,000 円

9. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位:円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
基本財産			
建物	688,635,278	△ 166,582,074	522,053,204
建物附属設備	45,550,377	△ 28,278,136	17,272,241
小計	734,185,655	△ 194,860,210	539,325,445
その他の固定資産			
建物	0	0	0
建物附属設備	24,910,120	△ 4,508,595	20,401,525
構築物	82,497,818	△ 47,463,088	35,034,730
車輛運搬具	8,329,815	△ 4,993,950	3,335,865
器具及び備品	74,855,507	△ 61,361,143	13,494,364
建設仮勘定	291,069,878	0	291,069,878
小計	481,663,138	△ 118,326,776	363,336,362
合計	1,215,848,793	△ 313,186,986	902,661,807

建物附属設備は、その他の固定資産から基本財産へ移動しました。

10. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位:円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	55,100,488	0	55,100,488
未収補助金	145,613,450	0	145,613,450
合計	200,713,938	0	200,713,938

11. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は以下のとおりである。

・所有していない

12. 関連当事者との取引の内容

・特になし

13. 重要な偶発債務

・特になし

14. 重要な後発事象

・特になし

15. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

・特になし

1. 重要な会計方針
・特になし
2. 重要な会計方針の変更
・特になし
3. 採用する退職給付制度
・特になし
4. 法人が作成する計算書類と拠点区分、サービス区分
当法人の作成する計算書類は以下のとおりである。
法人本部拠点区分
ア 拠点区分資金収支計算書(第一号第四様式) イ 拠点区分事業活動計算書(第二号第四様式)
ウ 拠点区分貸借対照表(第三号第四様式)
5. 基本財産の増減の内容及び金額
基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。
・特になし
6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し
・特になし
7. 担保に供している資産
・特になし
8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。
・特になし
9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高
債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位:円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	6,316,832	0	6,316,832
合計	6,316,832	0	6,316,832

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は以下のとおりである。
・所有していない
11. 重要な後発事象
・特になし
12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項
・特になし

計算書類に対する注記(鳩の森愛の詩保育園拠点区分用)

社会福祉法人 はとの会

1. 重要な会計方針

(1)固定資産の減価償却方法

・建物、建物附属設備、構築物、車両運搬具、器具及び備品、ソフトウェア・・・定額法

(2)引当金の計上基準

・退職給付引当金・・・退職共済制度の規程により、(福)横浜市社会福祉協議会に支払った施設負担掛け金額を退職給与引当金として計上している。

2. 重要な会計方針の変更

・特になし

3. 採用する退職給付制度

社会福祉法人横浜市社会福祉協議会の退職共済制度並びに独立行政法人福祉医療機構の退職金共済制度を採用している。

4. 法人が作成する計算書類と拠点区分、サービス区分

当法人の作成する計算書類は以下のとおりである。

鳩の森愛の詩保育園拠点区分

ア 拠点区分資金収支計算書(第一号第四様式) イ 拠点区分事業活動計算書(第二号第四様式)

ウ 拠点区分貸借対照表(第三号第四様式)

5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位:円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	104,066,328	0	0	104,066,328
建物	31,440,577	0	0	31,440,577
減価償却累計額	△ 10,375,383	△ 622,523	0	△ 10,997,906
建物附属設備		37,216,153		37,216,153
減価償却累計額		△ 22,286,948		△ 22,286,948
合計	125,131,522	14,306,682	0	139,438,204

建物附属設備は、その他の固定資産から基本財産へ移動しました。

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

・特になし

7. 担保に供している資産

・特になし

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位:円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
基本財産			
建物	31,440,577	△ 10,997,906	20,442,671
建物附属設備	37,216,153	△ 22,286,948	14,929,205
小計	68,656,730	△ 33,284,854	35,371,876
その他の固定資産			
建物附属設備			
構築物	44,382,124	△ 30,992,944	13,389,180
車両運搬具	150,000	△ 149,999	1
器具及び備品	21,209,352	△ 18,834,429	2,374,923
建設仮勘定	29,680,248	0	29,680,248
小計	95,421,724	△ 49,977,372	45,444,352
合計	164,078,454	△ 83,262,226	80,816,228

建物附属設備は、その他の固定資産から基本財産へ移動しました。

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位:円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	10,760,230	0	10,760,230
未収補助金	102,927,720	0	102,927,720
合計	113,687,950	0	113,687,950

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は以下のとおりである。

- ・所有していない

11. 重要な後発事象

- ・特になし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

- ・特になし

1. 重要な会計方針

(1)固定資産の減価償却方法

・建物、建物附属設備、構築物、車両運搬具、器具及び備品、ソフトウェア・・・定額法

(2)引当金の計上基準

・退職給付引当金・・・退職共済制度の規程により、(福)横浜市社会福祉協議会に支払った施設負担掛け金額を退職給与引当金として計上している。

2. 重要な会計方針の変更

・特になし

3. 採用する退職給付制度

社会福祉法人横浜市社会福祉協議会の退職共済制度並びに独立行政法人福祉医療機構の退職金共済制度を採用している。

4. 法人が作成する計算書類と拠点区分、サービス区分

当法人の作成する計算書類は以下のとおりである。

鳩の森愛の詩あすなろ保育園拠点区分

ア 拠点区分資金収支計算書(第一号第四様式) イ 拠点区分事業活動計算書(第二号第四様式)

ウ 拠点区分貸借対照表(第三号第四様式)

5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位:円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
建物	331,996,884	0	0	331,996,884
減価償却累計額	△ 95,131,787	△ 9,367,167	0	△ 104,498,954
建物附属設備		6,521,541		6,521,541
減価償却累計額		△ 5,805,530		△ 5,805,530
合計	236,865,097	△ 8,651,156	0	228,213,941

建物附属設備は、その他の固定資産から基本財産へ移動しました。

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

・特になし

7. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下のとおりである。

- ・建物(基本財産)鳩の森愛の詩あすなろ保育園ちいさなおうち園舎
(神奈川県横浜市泉区新橋町812番地36.28.38 221.76㎡) 105,020,839 円
 - ・土地(基本財産)鳩の森愛の詩保育園敷地
(神奈川県横浜市泉区弥生台1番8 324.38㎡) 75,486,794 円
 - ・建物(基本財産)鳩の森愛の詩保育園園舎
(神奈川県横浜市泉区弥生台1番8.9 358.88㎡) 31,440,577 円
- 計 211,948,210 円

担保している債務の種類および金額は以下のとおりである。

- ・設備資金借入金 福祉医療機構(鳩の森愛の詩あすなろ保育園ちいさなおうち園舎建築資金 18,909,000 円
 - 1年以内以内返済予定設備資金借入金 " 2,292,000 円
- 計 21,201,000 円

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位:円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
基本財産			
建物	331,996,884	△ 104,498,954	227,497,930
建物附属設備	6,521,541	△ 5,805,530	716,011
小計	338,518,425	△ 110,304,484	228,213,941
その他の固定資産			
建物附属設備			0
構築物	21,188,330	△ 13,650,226	7,538,104
車輛運搬具	6,162,391	△ 3,791,959	2,370,432
器具及び備品	17,807,830	△ 15,748,299	2,059,531
小計	45,158,551	△ 33,190,484	11,968,067
合計	383,676,976	△ 143,494,968	240,182,008

建物附属設備は、その他の固定資産から基本財産へ移動しました。

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位:円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	21,884,266	0	21,884,266
未収補助金	13,599,190	0	13,599,190
合計	35,483,456	0	35,483,456

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は以下のとおりである。

・所有していない

11. 重要な後発事象

・特になし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

・特になし

計算書類に対する注記(鳩の森愛の詩瀬谷保育園拠点区分用)

社会福祉法人 はとの会

1. 重要な会計方針

(1)固定資産の減価償却方法

・建物、建物附属設備、構築物、車両運搬具、器具及び備品、ソフトウェア・・・定額法

(2)引当金の計上基準

・退職給付引当金・・・退職共済制度の規程により、(福)横浜市社会福祉協議会に支払った施設負担掛け金額を退職給与引当金として計上している。

2. 重要な会計方針の変更

・特になし

3. 採用する退職給付制度

社会福祉法人横浜市社会福祉協議会の退職共済制度並びに独立行政法人福祉医療機構の退職金共済制度を採用している。

4. 法人が作成する計算書類と拠点区分、サービス区分

当法人の作成する計算書類は以下のとおりである。

鳩の森愛の詩瀬谷保育園拠点区分

ア 拠点区分資金収支計算書(第一号第四様式) イ 拠点区分事業活動計算書(第二号第四様式)

ウ 拠点区分貸借対照表(第三号第四様式)

5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位:円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
建物	323,862,292	0	0	323,862,292
減価償却累計額	△ 43,333,884	△ 7,124,970	0	△ 50,458,854
合計	280,528,408	△ 7,124,970	0	273,403,438

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

・特になし

7. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下のとおりである。

・建物(基本財産)鳩の森愛の詩瀬谷保育園園舎

(神奈川県横浜市瀬谷区二ツ橋町83番地3 923.13㎡) 323,862,292 円
計 323,862,292 円

担保している債務の種類および金額は以下のとおりである。

・設備資金借入金 福祉医療機構(鳩の森愛の詩瀬谷保育園改築資金) 62,550,000 円
1年以内返済予定設備資金借入金 " " 5,400,000 円
計 67,950,000 円

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位:円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
基本財産			
建物	323,862,292	△ 50,458,854	273,403,438
小計	323,862,292	△ 50,458,854	273,403,438
その他の固定資産			
構築物	15,478,044	△ 2,459,199	13,018,845
車両運搬具	2,017,424	△ 1,051,992	965,432
器具及び備品	17,960,808	△ 15,229,538	2,731,270
小計	35,456,276	△ 18,740,729	16,715,547
合計	359,318,568	△ 69,199,583	290,118,985

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位:円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	9,940,110	0	9,940,110
未収補助金	17,458,930	0	17,458,930
合計	27,399,040	0	27,399,040

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は以下のとおりである。

- ・所有していない

11. 重要な後発事象

- ・特になし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

- ・特になし

計算書類に対する注記(鳩の森愛の詩宮沢保育園拠点区分用)

社会福祉法人 はとの会

1. 重要な会計方針

(1)固定資産の減価償却方法

・建物、建物附属設備、構築物、車両運搬具、器具及び備品、ソフトウェア・・・定額法

(2)引当金の計上基準

・退職給付引当金・・・退職共済制度の規程により、(福)横浜市社会福祉協議会に支払った施設負担掛け金額を退職給与引当金として計上している。

2. 重要な会計方針の変更

・特になし

3. 採用する退職給付制度

社会福祉法人横浜市社会福祉協議会の退職共済制度並びに独立行政法人福祉医療機構の退職金共済制度を採用している。

4. 法人が作成する計算書類と拠点区分、サービス区分

当法人の作成する計算書類は以下のとおりである。

鳩の森愛の詩宮沢保育園拠点区分

ア 拠点区分資金収支計算書(第一号第四様式) イ 拠点区分事業活動計算書(第二号第四様式)

ウ 拠点区分貸借対照表(第三号第四様式)

5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位:円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
建物	1,335,525	0	0	1,335,525
減価償却累計額	△ 536,880	△ 89,480	0	△ 626,360
建物附属設備	1,812,683	0	0	1,812,683
減価償却累計額	△ 53,298	△ 132,360	0	△ 185,658
合計	2,558,030	△ 221,840	0	2,336,190

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

・特になし

7. 担保に供している資産

・特になし

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位:円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
基本財産			
建物	1,335,525	△ 626,360	709,165
建物附属設備	1,812,683	△ 185,658	1,627,025
小計	3,148,208	△ 812,018	2,336,190
その他の固定資産			
建物附属設備			0
構築物	1,219,320	△ 130,720	1,088,600
器具及び備品	3,059,626	△ 2,263,276	796,350
小計	4,278,946	△ 2,393,996	1,884,950
合計	7,427,154	△ 3,206,014	4,221,140

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位:円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	6,162,550	0	6,162,550
未収補助金	10,809,450	0	10,809,450
合計	16,972,000	0	16,972,000

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は以下のとおりである。

・所有していない

11. 重要な後発事象

・特になし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

・特になし

1. 重要な会計方針

(1)固定資産の減価償却方法

・建物、建物附属設備、構築物、車両運搬具、器具及び備品、ソフトウェア・・・定額法

(2)引当金の計上基準

・退職給付引当金・・・退職共済制度の規程により、(福)横浜市社会福祉協議会に支払った施設負担掛け金額を退職給与引当金として計上している。

2. 重要な会計方針の変更

・特になし

3. 採用する退職給付制度

社会福祉法人横浜市社会福祉協議会の退職共済制度並びに独立行政法人福祉医療機構の退職金共済制度を採用している。

4. 法人が作成する計算書類と拠点区分、サービス区分

当法人の作成する計算書類は以下のとおりである。

鳩の森愛の詩ともものおうち拠点区分

ア 拠点区分資金収支計算書(第一号第四様式) イ 拠点区分事業活動計算書(第二号第四様式)

ウ 拠点区分貸借対照表(第三号第四様式)

5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

・特になし

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

・特になし

7. 担保に供している資産

・特になし

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位:円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
その他の固定資産			
建物附属設備	24,910,120	△ 4,508,595	20,401,525
器具及び備品	751,200	△ 366,717	384,483
小計	25,661,320	△ 4,875,312	20,786,008
合計	25,661,320	△ 4,875,312	20,786,008

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位:円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	0	0	0
未収補助金	818,160	0	818,160
合計	818,160	0	818,160

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は以下のとおりである。

・所有していない

11. 重要な後発事象

・特になし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

・特になし

計算書類に対する注記(新橋小学校キッズクラブ拠点区分用)

社会福祉法人 はとの会

1. 重要な会計方針

(1)固定資産の減価償却方法

・建物、建物附属設備、構築物、車両運搬具、器具及び備品、ソフトウェア・・・定額法

2. 重要な会計方針の変更

・特になし

3. 採用する退職給付制度

・特になし

4. 法人が作成する計算書類と拠点区分、サービス区分

当法人の作成する計算書類は以下のとおりである。

新橋小学校キッズクラブ拠点区分

ア 拠点区分資金収支計算書(第一号第四様式) イ 拠点区分事業活動計算書(第二号第四様式)

ウ 拠点区分貸借対照表(第三号第四様式)

5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

・特になし

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

・特になし

7. 担保に供している資産

・特になし

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位:円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
その他の固定資産			
構築物	230,000	△ 229,999	1
器具及び備品	8,178,625	△ 4,588,661	3,589,964
小計	8,408,625	△ 4,818,660	3,589,965
合計	8,408,625	△ 4,818,660	3,589,965

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位:円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	1,500	0	1,500
合計	1,500	0	1,500

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は以下のとおりである。

・所有していない

11. 重要な後発事象

・特になし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

・特になし

計算書類に対する注記(いずみ野小学校キッズクラブ拠点区分用)

社会福祉法人 はとの会

1. 重要な会計方針

(1)固定資産の減価償却方法

・建物、建物附属設備、構築物、車両運搬具、器具及び備品、ソフトウェア・・・定額法

2. 重要な会計方針の変更

・特になし

3. 採用する退職給付制度

・特になし

4. 法人が作成する計算書類と拠点区分、サービス区分

当法人の作成する計算書類は以下のとおりである。

いずみ野小学校キッズクラブ拠点区分

ア 拠点区分資金収支計算書(第一号第四様式) イ 拠点区分事業活動計算書(第二号第四様式)

ウ 拠点区分貸借対照表(第三号第四様式)

5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

・特になし

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

・特になし

7. 担保に供している資産

・特になし

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位:円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
その他の固定資産			
器具及び備品	5,888,066	△ 4,330,223	1,557,843
小計	5,888,066	△ 4,330,223	1,557,843
合計	5,888,066	△ 4,330,223	1,557,843

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位:円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	35,000	0	35,000
合計	35,000	0	35,000

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は以下のとおりである。

・所有していない

11. 重要な後発事象

・特になし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

・特になし